

第5回ロケット甲子園競技公式結果  
 TARC2014 基準 高度 825ft(約 251m) 滞空時間 48 秒から 50 秒

	高度(ft)	滞空時間(秒)	卵損傷	得点
優勝 秋田県立北鷹高校 チーム北鷹	870	42.500	無	67p
準優勝 私立岩手高校 チーム石櫻	608	35.475	無	267.1
第3位 立命館慶祥高校 チーム玄武	541	42.325	無	306.7
第4位 立命館慶祥高校 チーム青龍	543	40.715	無	311.14
第5位 秋田県大曲工業高校 チーム OaK	505	36.665	無	365.34
第6位 私立岩手高校 チーム SFKM	477	27.075	無	431.7
第7位 秋田県立大曲工業高校 チーム Big Track	450	27.945	無	455.22
第8位 秋田県立能代高校 チーム オサムギャラクシー	290	20.13	無	646.48

計測記録 2013年8月24日 秋田県能代市 能代宇宙イベント会場内

日本モデルロケット協会

委員 正能秀昭

水間 仁

山田 誠

第5回ロケット甲子園記録詳細

学校名	私立岩手高等学校		
チーム名	SFKM		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	有り
高度(ft)	477	高度(ft)	606
滞空時間(秒)	27.075	滞空時間(秒)	53.56
ポイント	431.7	ポイント	DQ
摘要		摘要	

学校名	私立岩手高等学校		
チーム名	石櫻		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	有り	生卵損傷	無し
高度(ft)	539	高度(ft)	608
滞空時間(秒)	33.955	滞空時間(秒)	35.475
ポイント	DQ	ポイント	267.1
摘要		摘要	

学校名	立命館慶祥高等学校		
チーム名	チーム玄武		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	無し
高度(ft)	588	高度(ft)	541
滞空時間(秒)	17.125	滞空時間(秒)	42.325
ポイント	DQ	ポイント	306.7
摘要	空中でロケット分離のため	摘要	

学校名	立命館慶祥高等学校		
チーム名	チーム青龍		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	無し
高度(ft)	588	高度(ft)	543
滞空時間(秒)	19.54	滞空時間(秒)	40.715
ポイント	DQ	ポイント	311.14
摘要	空中でロケット分離のため	摘要	

学校名	秋田県立大曲工業高校		
チーム名	チームOak		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	無し
高度(ft)	338	高度(ft)	505
滞空時間(秒)	16.42	滞空時間(秒)	36.665
ポイント	613.32	ポイント	365.34
摘要		摘要	

学校名	秋田県立大曲工業高校		
チーム名	Big Track		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	無し
高度(ft)	369	高度(ft)	450
滞空時間(秒)	18.7	滞空時間(秒)	27.945
ポイント	573.2	ポイント	455.22
摘要		摘要	

学校名	秋田県立能代高等学校		
チーム名	オサムギャラクシー		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	-	生卵損傷	無し
高度(ft)	-	高度(ft)	290
滞空時間(秒)	-	滞空時間(秒)	20.13
ポイント	-	ポイント	646.48
摘要	重量オーバー		摘要

学校名	秋田県立北鷹高等学校		
チーム名	チーム北鷹		
	打上1回目		打上2回目
生卵損傷	無し	生卵損傷	無し
高度(ft)	1006	高度(ft)	870
滞空時間(秒)	46.955	滞空時間(秒)	42.5
ポイント	185.18	ポイント	67
摘要		摘要	

#### ポイントの計算方法

高度 基準825ftとの差を高度のポイントとします。したがってポイントは正の値です。  
滞空時間 滞空時間が48秒を下回った場合は48秒との差、50秒を上回った場合は50秒との差を計算し、その値を4倍します。なお、48秒から50秒であった場合は0となります。

上記2つのポイントを合計したものが、得点となります。  
得点が少ないほど優れています。